

「患者さんが主役」のリハビリテーションを目指して

今回ご紹介する施設は、広島県広島市佐伯区の西広島リハビリテーション病院(岡本 隆嗣 院長)です。地域連携部の岡 光孝 副部長(作業療法士)にお話を伺いました。

西広島リハビリテーション病院は、3病棟(139床)全てが回復期リハビリテーション病棟として、発症早期の脳卒中や大腿骨骨折などの患者さんを対象に、日常生活に戻るための集中的なリハビリテーション訓練を提供しています。また、併設施設・サービスとして、健康開発センターウィル(健診・人間ドック・フィットネスジム)・西リハ訪問リハビリステーション(訪問リハビリ)・西リハ短時間通所リハビリテーション(短時間通所リハ)・介護老人保健施設花の丘(入所・通所・ショートステイ)・居宅介護センターとも(居宅介護事業所)という機能を有しています。

初代院長は広島市中区の総合病院で整形外科医をしていました。当時はリハビリテーションという言葉も一般的ではなく、手術を受けた患者さんがやっと自宅退院されても寝たきりになってしまうという現実に向かい合う日々でした。広島市内に都市型のリハビリテーション病院をつくること、地域全体で暮らしやすい環境をつくることを熱望し、昭和61年11月4日に創立しました。当時はまだ回復期リハビリテーション病棟の制度もなく、手探りで開業でした。平成12年に制度が医療保険に創設され、正式に回復期リハビリテーション病棟としての運営が始まりました。日本医療機能評価機構の病院機能評価はVer.3から継続して取得しています。

開業以来、リハビリ専門病院として人員と機能を拡充しつつ、「信じ合い、明日を拓(ひらく)」の理念のもと、信頼と連携を大切にしながらチャレンジを続けてきました。平成22年には広島県で初めてのリハビリ機能評価を取得し、これは平成30年8月時点でも広島県で唯一の認定となっています。患者さんの退院後の生活のために、全職種で協力しながら診療に努めています。毎朝、病棟ごとに全職種を交えてのカンファレンスを行い、目標と情報をしっかり共有しながら、PDCA方式でリハビリの質を高めるよう努めています。

設備・機器としては、天井走行リフト、磁気刺激治療装置などリハビリ技術や機器を積極的に導入し、患者さまのニーズに合わせて使用が出来るように環境を整備しています。また、企業と共同開発した脚に着用



地域連携部 副部長 岡 光孝 (作業療法士)



統括本部長 吉野 高博 (事務)



看護介護部 副部長 地域連携担当 鈴木 恭子 (看護師)

することで歩行の改善を目指す「Honda 歩行アシスト」という機器や、患者さんが関節をどのくらい動かせるのかを測定する「MMV鑑-AKIRA-」という装置も企業と共同開発し導入しています。スタッフと医療機器の充実、できるだけ早期から集中的・効果的なリハビリ(休日も含め、365日毎日リハビリテーションを行って

Clinic Introduction



理学療法室



スタッフセンター



SMARTNIRS



地域リハビリ研修会の様子



歩行アシスト



朝ミーティングの様子

ます)に取り組むことにより、退院時に歩行・トイレ動作の改善がみられる患者さんの割合は高くなっています。また、当院では音楽の持つ力を利用して心身の障害を回復したり、機能の維持改善に役立てるため、音楽療法士も3名勤務しています。

当院では、患者さんやご家族と目標を共有し、退院後の生活をイメージでき、笑顔のあふれるリハビリを心がけています。そのために患者さん・ご家族と面談し必要な相談に応じたり、ご家族への介助指導や脳卒中疾患などの再発防止のための家族教室を行っています。また、退院後の支援として、失語症の患者さんの集い「メイプルクラブ」を開くなど、在宅へのスムーズなソフトランディングとフォローアップ体制の充実に向けて努めています。また、職員間のコミュニケーションも大事にしています。医局で院長をはじめ多職種によるベッドコントロール会議を行い、情報共有をしています。その後各病棟でも、医師・看護師・リハビリスタッフ・MSW・コメディカル等でのミーティングを行い、それぞれの職員が意見を交えることができるようにしています。

地域への啓発活動・支援としては、地域リハビリ研修会の開催や、介護予防事業への講師派遣等を行っています。地域のイベントである「佐伯区民祭り」では、毎年当院のブースを設けており、院長・リハビリ職員をはじめ約10名の職員が参加し体操指導などを行っ

ています。近隣の施設と地域ネットワークを構築し、急性期医療総合病院、慢性期医療対応病院とも連携を密にして、患者さんの状態に合わせて臨機応変に対応できるようにしています。これからも浜田医療センター地域医療連携室とも連絡を密にしていきたいと思いを。

最後になりますが、これからも引き続き地域に貢献していきたいと考えています。平成13年から継続して地域リハビリ研修会を行っていますが、この2年は健康寿命をテーマにしています。地域包括支援センターや介護予防拠点の皆さんにもご協力いただき、定員を上回る参加があり、健康への関心・意識の高さを感じています。今年度のテーマは「いつまでも自分の足で歩こう」です。少しでも興味がある方は、是非参加してみてください。



医療法人社団朋和会
西広島
リハビリテーション
病院

〒731-5143
広島県広島市佐伯区三宅6-265
☎082-921-3230 FAX082-921-3237

※ご入院いただいでのリハビリを専門に行っております。当院でのリハビリをご希望の方は、まずは主治医へご相談いただき、事前のお申込みが必要になります。